



Special Olympics
Nippon
Yamaguchi

スペシャルオリンピックス日本・山口ニュースレター

げんき!!

事務局 〒754-0002
山口県小郡町大字
下郷1511-4小郡印刷内
TEL(083)974-5712
FAX(083)974-5713
e-mail sonyamaguchi
@mbg.nifty.com

喜び、満足の顔、顔

500万人トーチラン。SO山口は小郡・宇部2カ所で

知的障害者のスポーツの祭典「スペシャルオリンピックス(SO)冬期世界大会」が2月26日から3月5日までの8日間、長野県で開催された。SO世界大会が日本で開かれるのは初めてである。それを記念して(注1)500万人トーチランと銘うって、聖火をもったの継走が全国各地で行われた。

SO山口では11月28日に新山口駅前を中心に、宇部市では2月11日に宇部市野球場を出発および帰着点として、全国的では唯一の計2カ所で挙行了した。



山口駅周辺でのトーチラン開会式を待つアスリートとボランティアの人たち

山口駅周辺でのそれは、ゲストランナーとして、前会長の河村隆子氏のご主人で前文部科学大臣建夫氏を始めとする政界関係者、小郡出身の俳優川野太郎氏、下関市出身の元巨人軍投手宮本和知氏など約350人のランナーを含め600人以上のボランティアが参加。沿道では1500人以上の応援を得てそれぞれの決められた区間を走破。

「一生懸命に走るアスリート達から、猛烈なエネルギーとパワーをもらった」とは、ゲストランナーの異口同音の言。

一方、宇部市でのトーチランは、再度河村建夫氏が新山口駅周辺でのそれに続いての参加。他にゲストランナーに、スペシャルオリンピックス専務理事湯沢義郎氏、宇部市出身の歌手西村知美氏など教育会、政界から多数の参加があった。

アスリートの中には、苦しさにも顔をゆがめながらも伴奏者たちに励まされて、あたえられた区間を走りきり、ようやく笑顔を見せた者、最初から余裕しゃくしゃくトーチを持って走りきった者、どこか不安げな様子を見せながら走る者など、さまざまな表情があった。

しかし最後のアスリートの顔は、各自どんな思いがあったにせよ、とにかく自分の区間を責任を持って走りきったという満足感にあふれた喜びの顔、顔であった。

「2005年スペシャルオリンピックス冬期世界大会・長野500万人トーチランin山口」はとにかく成功裡に終わった。世界大会に出場予定のフロアーホッケーのアスリートの皆さん、全国500万人の人たちが応援していますよ。全力を出し切って頑張って下さい。



開会式にあたり宣誓するアスリート

SON山口会長の一言

おかげさまで、500万人トーチランは全国371箇所、走った障害者の方約10000名、サポートされた皆様約10万名、延べ走行距離1000kmを以って無事終了いたしました。ご協力いただきました皆様に改めて感謝を申し上げます。

(注1) 500万人トーチラン=torch英語で「たいまつ」の意味。SO世界大会を日本で行う事を記念して、全国で500万人が参加して、聖火をリレーしようとする試み

SON山口各クラブ活動状況

水泳部

ヘッドコーチ 山代幸男

山縣君キラリンピックに出場



水泳プログラムは2004年度10月10日より後期の第一回が始まります。アスリートの皆さんは前期に出来なかった所を後期のプログラムの中で出来る様がんばって下さい。コーチの私達もがんばって応援します。

うれしいお知らせです。山縣正明君が全国障害者スポーツ大会(キラリンピック)の全国大会水泳部門に出場しました。(10月に埼玉県で行われました。)私達の仲間が元気にがんばっています。皆さんで応援しましょう。フレーフレー「正明」がんばれ...

ファミリーの皆さん。アスリート達はそれぞれの力でベストを毎日出しています。生活の中でも、水泳でもがんばっています。アスリートに負けない様に笑顔そして元気にがんばりましょう。

コーチである私達も大いにサポートいたします。又、近くに水泳に興味がありアスリート達といっしょに楽しみたいと言う方がおられれば一声かけて下さい。お待ちしております。

後期も水泳プログラムは「楽しく、笑顔、元気」にがんばります。

テニス部

ヘッドコーチ 長本政信

改革なくして前進なし

今回は、前ヘッドコーチの清木氏の引継ぎ後平成16年度のプログラム編成から最近までの感想やアスリートについて記述します。

昨年度から冬季プログラムが立ち上がり、冬季の出欠がやや落ちたので新ヘッドコーチとして分不相応に誰だかのワンフレーズではありませんが「改革なくして前進なし」...の精神で前後期をまとめて4月から11月までの間で14回のプログラムを計画しました。ところが、10回目9月26日迄になんと雨による中止が4回あり(5月9日・5月18日・6月27日・9月12日)なかでも9月12日はコートに集合直前に降雨となり残念至極でした。しかし、気候の都合で8月はプログラムをはずしているため1ヶ月半振りであったせいかアスリート、ファミリー、コーチともかなり集合して空を見上げて雲の様子をあれこれ議論したけれどしばしの沈黙の後誰となく「しょうがないな」の声を出しながら三々五々解散とあいなりました。昨年度のプログラム中では前期・後期を通じて一度くらの中止しかなかったように思うのですが。

ヘッドコーチを引き継いでこんなにプログラムが流れたの

を思うといささか意気消沈のきらいをぬぐえませんが。次期プログラム作成の折には特に梅雨時だけでも室内のオムニコートが確保できれば関係者一同がかなり気分的に楽になるのではないのでしょうか?

過去を引きずってもしかたがないので今期プログラムにおける各アスリートのレベル向上状況や人となり等を述べさせていただきます。まず「たかや君」彼はゲームが好きで昨年度の後期からゲームの楽しさを知って以来機会あるごとにゲームを口にするようになりました。得意技は利き手のストロークで一発狙いが身上。また、コーチやコーチにボールをヒットさせることにやや生きがいをみだしているように感じられるのは私だけでしょうか。しかし、女性にはことのほか優しい性格であり見習うべき点があります。「とし君」彼は趣味が広く大変多忙な身。彼もゲームが好きで、レシーブ時利き手のストロークから猪突猛進の如きネットダッシュしボレー・スマッシュの連続技が身上。理解力に優れており即実行に移してくれて頼もしい。彼も「たかや君」同様女性にはことのほか優しい性格です。「もと君」彼はかなりのジェントルマンです。常に冷静であり物事に動じないしっかりしたポリシーを持っています。挨拶・礼儀については特に自身に厳しい好青年です。利き手のストロークやボレーの場合、スピードのあるボールはやや苦手と見受けられるが自分なりにアドバイスを理解しようとして努力の様子が身体中に漲っています。「えみちゃん」彼女はかなりシャイな女性です。ゲームが好きで、サーブが得意でかなりの確率でファーストサーブが相手コートに突き刺さるように入り、もちろんサービスエースとなります。彼女は母親がライバルでありテニスに関するアドバイスはコーチ以外には中々耳を傾けないポリシーを持っています。彼女は誰に対しても優しい物言いで、特に男性の女性に対する言葉使いに敏感でアドバイスしてもらったことが何度ありました。「とも君」は初めてテニスを通じてかかわってSOの精神を知ることの出来たアスリートです。運動神経の成長が彼ほど伸びた者はいないくらいだと思います。得意な利き手のストロークでは興が乗ればかなりの時間疲れも見せずに黙々と練習に励むタイプと見受けられます。

「なっちゃん」彼女は今までにソフトテニスをかなり経験していたのではと思わせる程の上手さを持っており自分自身に激しくストローク・ボレー・サーブなど総合的にこなしています。特に他の者に出来て自分に出来ないことにはこだわりを持って練習しているよう。

「てっちゃん」- 西川軍団の長男 - で、男らしく物事に動じずどっしりと構えた性格で驚異的なパワーの持ち主です。利き手のストロークが入れば一発で相手をねじ伏せるほど。彼のファミリーである妹「れいなちゃん」、や弟「さとちゃん」

がかなりの元気者であり兄の長い足をリードしたりアドバイスしたりと見ていて心温まる。「こうちゃん」彼はどんな練習メニューでも大変興味を持って取り組み、思いどおりにヒットしたときは喜びを全身で表現し、我々もしばし、その喜びに引き込まれます。得意は利き手のストローク・利き手のボレーです。最近彼は乗馬にもはまっていると聞いています。「かず君」彼はかなりのこだわり派で暖気運転が必要なときがあります。しかし、利き手のストローク練習に入るとなかなかチェンジせずこだわりの真価をあらわします。最近随分と身長が伸び瞬発力も出てきました。「しょう君」彼は静かな性格で黙々と取り組むタイプと見受けられます。やはり利き手のストロークが得意で安定感が徐々にではありますがついて来ています。「ひろし君」彼は昨年のプログラムの途中から参加していますが、練習熱心さが見違えるほどの上達を促しているようです。最近、他のアスリートの先頭に立ちコーチをリードすることさえあり、今後の練習成果が愉しみなアスリートです。区切りのボールひろいも率先して彼もファミリーといつも競争です。

以上、今期途中までのテニスプログラムを通してアスリートに対する独断的状况を述べさせていただきました。残りのプログラムが完全実施出来るよう願っております。

サッカー・フロアホッケー ヘッドコーチ 和田孔明 サッカーはまづ走ることから

サッカープログラムですが、今期はフロアホッケーやワールドゲームなどがあるため、全9回と少し少なめになってしまいました。練習の内容はいつもどおり、サーキットトレーニングから始めて最後はミニゲームをやって終わろうと思います。参加したことのある人はわかると思いますが、とにかく走ることの多いプログラムです。少々疲れるかもしれませんが、体力をつけるのにはちょうどよいプログラムだと思います。コーチは主に学生が中心で、とてもフレンドリーな雰囲気で行われています。前期の終わりに行なった山口養護学校との交流試合では大敗をしてしまいましたが、パラリンピックを目指しているチームと試合をすることでアスリートたちにも何らかの刺激を与えることができたのではないかと考えています。悔しさをバネにもっともっと練習にはげんでもらいたいと思います。時期が冬のため天候が少し心配ですが後期も元気にサッカーをやっていこうと思うので、よろしくお願ひします。

フロアホッケーは昨年の10月から始めたプログラムですが、やっと成人用のスティックもそろえることができ、本格的に始めることができそうです。昨年はナショナルゲームまで期間がなかったのとヘッドコーチである僕自身のフロアホッケーの技術が未熟であったため、質の良いプログラムを行う

ことができなかつたように思います。そのため、今回のプログラムでは基本的なことからゆっくり教えていこうと思います。僕自身のフロアホッケー技術についても、今年行われた世界大会で沖縄のフロアホッケーチームのコーチをさせてもらうことになったので、しっかり勉強してきたいと思います。先日、行なわれたフロアホッケーの合宿でも、沖縄のアスリートから浮かしたシュートの打ち方などを教えてもらいました。今度は僕がそれを山口のアスリートに教えていこうと思います。スティックを使う競技のため少し難しいかもしれませんが、やってみるととても楽しい競技だと思います。誰もがやったことのないところからのスタートのため、ファミリーの方にも一緒に楽しんでもらいたいと思います。昨年参加しているアスリートもいるとは思いますが、ナショナルゲーム前と比べるとルールが変わっているところがいくつかあるため、今回のプログラムは初心者向けの導入部分に重点をおいたプログラムにしようと思います。初回は11月のため、今から申し込まれても間に合います。興味がある方は、ぜひ参加して下さい。

バスケット部 ヘッドコーチ 竹永吉伸 さらに楽しいバスケットボールをめざして



バスケットボールプログラムでは、怪我をしない強靱なからだをつくるために、コーチも根を上げる「きつ〜い基礎トレーニング」を徹底的にやっています。みんな、歯をくいしばって必死に...と思いきや、きついと思っ

ているのはコーチだけなのか、アスリートは笑顔で楽しそう。余裕の表情で基礎トレーニングをやっています。

6月から9月までの4ヶ月間、パス、ドリブル、シュートの練習を繰り返してきました。アスリート一人ひとりの技術も徐々に向上してきています。今後は、少しずつルールも習得して、さらに楽しいバスケットボールを目指していこうと思っています。

楽しい、個性豊かなコーチもたくさんいます。一見の価値ありです。

スキー・スノーシューイング ヘッドコーチ 西川浩子 温泉つきの練習

もうすぐ冬がやってきて、雪が降りだしたら、スキー・スノーシューイングの季節です。みんな準備はいいですか？今のうちから、距離を鍛えておくのが肝心です。今年の合宿は12月と1月の2回の予定です。温泉付きです。みなさんの参加を待っています。

体操部

ヘッドコーチ 西村みつ枝

アスリートの笑顔がすばらしい



昨年は、アスリートの我が子と共にファミリーとしての参加でした。今年は、ヘッドコーチと言う大役を頂き最初は戸惑いでしたがすべてのアスリートが怪我のないよう、又十分楽しむ事ができるよう私も協力できたらと、あまり肩に力を入れず技術的な事はベテランのコーチの方々にお任せして、私は雰囲気づくり担当として毎回のプログラムを進めていけたらと思っています。

アスリート1人1人に合った指導により『頑張る力』を引き出してもらい『できた』喜びがアスリートの自信と言う『大きな力』になっているように思います。

なんとと言ってもアスリート達の目標を達成した時の笑顔はすばらしく、これからも共に成長と言う手応えを感じながら、力いっぱい楽しめるプログラムを続けていけるよう私も協力させて頂けたらと思います。

体操プログラムに参加して

徳重桂子

のんびり万歳

体操プログラムに参加させて頂いている徳重です。体操プログラムもようやく、第三回目のプログラムが現在進行中。回を重ねる毎に体操らしいプログラムになっていると思います。もともと私が初めて体操のコーチクリニックを熊本で受講させて頂いた時、体操と言うと平均台や跳び箱・鞍馬等難しい発想になりがちですが、まずは簡単に身体を動かす事から！と教えて頂きました。つまり日常生活の延長線上の体操プログラムと言う考えでした。例えば、普段階段を利用したり、ちょっと高い所の物を取る動作にしる、いろいろな筋肉を使います。そこでまずは身体を動かすと言う点から、プログラムをスタートしました。現在ではマットや跳び箱を使って、元気いっぱい岡本コーチや日高コーチ、兼行コーチ、森下コーチ、橋口コーチが楽しいプログラムを展開して下さいます。またアスリートさんにもっといろいろな体験をして頂ければと、南波コーチに指遊びや音楽を通して体を動かす体操も教えて頂いています。今出来なくても何時か出来るその過程になれば...それで充分!のんびり、ゆっくり...。私自身コーチと言う立場を忘れて、皆さんと一緒にいっぱい楽しませて頂いています。体操プログラムの主役はアスリートさんだけが主役ではなく、参加して下さるファミリーの方もコーチの方も皆がそれぞれが主役。これからも参加社全員が楽しめるプログラムを進めてゆきたいです。

西日本ブロックアスリート

・支援者研修会に参加して

和田孔明

7月17日(土)に大阪の日本オーチス・エレベーター株式会社の会議室で西日本ブロックのアスリート・支援者研修会が行なわれました。山口からは現在ALPsのプログラムに参加している小方くん、神田くん、石村くん、上野くんの4人が参加しました。研修会の内容としては、アスリートは主に各地区のアスリート活動について話し合いをしたり、ALPs(アスリート・リーダーシップ・プログラム)について学び、支援者はアスリートが話し合いを進めるときの支援の仕方などを学びました。

開会式は西日本ブロックの副アスリート委員長である小方くんの司会で始まり、自己紹介も少し遠慮がちでしたが4人ともきちんとできました。その後はアスリートと支援者別々の研修だったためアスリートたちの様子を見ることはできませんでしたが、終わったあとに話を聞いてみるとみんな意見を言うことができるかどうかは少し心配だったのですが、自分の意見をきちんと言葉に表すことのできるアスリートがたくさん集まってきたため、山口のアスリートたちも良い刺激を受けることができたのではないかと思います。支援者のほうの研修では、まず自分のアスリートに対しての接し方の長所と短所を考えることから始まり、どのような議題がアスリートには話しやすいのかや話しやすい雰囲気作りの仕方などについて学びました。最後の話し合ったことの発表では、石村くんが発表を行ないました。少し緊張していたようですが、上手にできていたと思います。

今回の研修会は、山口のアスリートの4人にとっても貴重な体験をすることのできた研修会であったと思います。山口にはまだ実質的なアスリート委員会はありませんが、これからALPsのプログラムをアスリート委員会へと発展させていくのに参考となる話をたくさん聞くことができました。これからもALPsのプログラムは続けていきますので、よろしくお祈りします。

ブロック別アスリート

・支援者研修会に参加して

アスリート 小方基宏

大阪で行なわれた西日本の研修会にSON・山口の代表で参加しました。一緒に行ったのは、ALPsのプログラム仲間の石村君、上野君、神田君、そして、支援者の和田孔明コーチです。

僕は、2003年に北海道で開かれたALPs研修会で西日本の副委員長になりました。それで、2004年6月19日に東京で

行なわれた代表者研修会にも参加しました。ブロック研修会でやってみたいことを話し合いました。

西日本ブロック会では、徳島の関口君と一緒に司会をしました。

本部の事務局からFAXで司会の原稿を送られてきた時は、とても緊張しました。司会なんて、今までしたことがないからです。

職場から帰って司会の練習をしました。始めの言葉を特にはっきり言うように気をつけて練習しました。

その日には、6地区のアスリートと支援者の方が集まりました。

司会者の席にすわるのでちょっと緊張しました。支援者の徳島の吉良さんが「頑張って」と励ましてくださいました。

自分としては、よくできたと思います。支援者の方から「ご苦労さま」と言われて、ほっとしました。

レクリエーション実習は、楽しかったです。

司会の挨拶をして無事に終わりました。

また、司会にチャレンジしたいです。

スペシャルオリンピックスは、沢山のことにチャレンジできるので楽しいです。まだ、スペシャルオリンピックスを知らない人に当会の感動を知ってもらおう活動ができたらなあと思っています。

ALPs研修について

アスリート 石村 和也

大阪で行なわれたALPs研修では、徳島、石川、大阪、兵庫などが来て話し合いをしました。コーチとアスリートは別々の部屋で、活動についての話し合いをしました。僕たちの主なテーマは、どうすればコーチが増えるかについてです。でた意見としては、大学などにもっとPRしたらいいというものでした。それ以外にいろいろと出て活発な話し合いだったと思います。ALPs研修では、リーダーがいるということも勉強できてよかったです。

ローカルトレーナーセミナー体験記

西川 浩子

8月20日～22日に長野県で開催されたローカルトレーナーセミナーに和田孔明コーチとともに参加させていただきました。ローカルトレーナーって何かというと、コーチクリニックで講師をされているトレーナーのことです。このローカルトレーナーセミナーに参加し、(第1段階) その後3回以上コーチクリニックにトレーナーとして参加し(第2段階: 修行ですね) そしてSO日本がローカルトレーナーにふさわしいと認定(第3段階)して初めてローカルトレーナーになれます。こんな複雑かつきびしい制度があったことを初めて知

りました。しかもこのローカルトレーナーの上には、さらにナショナルトレーナーなるものが存在するらしい。。そんなことも知らず、大胆にも長野に行ってしまったのでした。

3日間は、けっこうきびしいものでした。まず、1日目は夜の9時すぎまで講義、講義、講義、2日目は朝から6時間弱の講義、そして、3日目には実際にコーチクリニックを開くための準備のワークショップを3時間。夜は、村の花火大会(温泉付き)に参加して、ちょっと骨休め、でも暗闇の中の弁当は、まるで闇鍋のようでした。3日目は長野県の学校の先生方を対象にしたコーチクリニックを、このセミナーに参加した者たちで実施するという、やや無謀ともいえるワークショップ。でも、やればできるものですね。初めて会った者たちが力を合わせて、けっこう実のあるコーチクリニックを開くことができました。毎晩、夜はエンドレスとも感じられるような懇親(?)会。SOになが～く関わっておられる大先輩方の熱い思いを聞かせていただきました。なんだか学生時代のクラブ生活にもどったような3日間でした。ただ体力だけは学生時代のようなわけもなく、あっちこっち疲だらけ、しばらくは筋肉痛。涼しい顔で3日間過ごされていた大先輩方は、いったいどんな体力の持ち主なのでしょう?こんなことで、長野の世界大会のスノーシュー・イングヘッドコーチがつとまるかどうか心配ですが、明日から足に1kgのおもりを巻いてがんばりま～す。

'04年日本冬季ナショナルゲーム 長野大会に出席して

ボランティア 塩村 千澄子

私は今回、栗井玲子さんのパートナーとしてユースサミットに参加した塩村千澄子です。現在、宇部フロンティア大学の2年生です。

このスペシャルオリンピックス長野大会を通して、私は様々なことを学び、そして多くの人に出会うことでたくさんの友達が出来、本当に嬉しく思っています。知的発達障害について、これまで何の関わりもなかった私は、最初は正直なところとても不安で、こんな私でも何か役に立てることがあるのだろうかと少し悩む時もありました。しかし、この短い4日間の間にそんな不安は消え去り、ハードなスケジュールでしたが玲子さんと一緒にユースサミット、インタビューなど、様々な経験をしました。ユースサミットでは、「アスリートへの意識を変えよう!今自分に何が出来るのか?」というテーマで、地元の小・中学生と交流をしながら話し合いをしました。このテーマはとても難しく、このような課題は広く取り上げなければならないことだと思いますが、まず大事なことは、多くの人々に知的発達障害のことを知ってもらい理解すること、そしてそのためには、それを知る機会をつくること



アスリートの粟井玲子さんと活動中の塩村さん

です。私も今までスペシャルオリンピックスを聞いたこともなかったし、あの時学校にいなければこれから先、もしかしたら知ることなかったかもしれません。ユースサミットの時に、ゲストとして来られた、ティモシー・シュライバーさんも言っていました、今すぐに行動すること、そしてここにいるみなさんが先生となって、いろんな人に伝えることが大切だと思います。まずは家族からスペシャルオリンピックスのこと、知的発達障害のことを話し、学校に行ったら、友達に伝えることも出来ると思います。何も知らないで、差別や偏見など持つことはルール違反だと思います。

4日間を共に行動した粟井玲子さんは、とても素直でやさしい女性です。何よりも尊敬するのは、どんなことにも積極的に行動することです。ちょっぴり恥ずかしがり屋ですが、自分の知識を十分に生かしてこの大会でも友達をたくさん作ろうとはりきっていました。玲子さんの声はとても聞き取りやすく、その美声を用いて多くの人と話をしました。私もそんな玲子さんを見習いたいと思うところは多々あり、まだまだ多くの可能性を秘めていると私は思います。これを機会に、私もこれから様々なプログラムに参加すると同時に、まだこの素晴らしいスペシャルオリンピックスを知らない人たちに伝えていきたいと考えています。

私もまだまだ勉強不足で、きちんと人に伝える自信はありませんが、この貴重な体験談は話すことが出来ると思います。みんなが今自分に出来ることを一つずつ行動にうつしていくことが一番大事なことはないかと思っています。

最後に、今回私はボランティアという形で参加しましたが、支えてくれた多くの方々に心から感謝しています。ありがとうございました。

ファミリーメッセンジャー 活動の内容について

ファミリー委員長 小方 和子
スペシャルオリンピックスでは、'04年よりファミリーメッ

センジャーの活動が始まりました。

SO活動の認知度は、ナショナルゲーム・トーチラン等を通して各機関に取り上げていただき徐々に広がってきています。しかし、まだ「スペシャルオリンピックスってなんのこと初めて聞いた」と言う方がほとんどです。

ファミリーメッセンジャーは、地区内・他地区に出向いて自分の体験を通してSOの使命やアスリートの成長を直接多くの関係者に語りかけるオピニオンリーダーの役割を担います。

活動の内容は、新加入ファミリー・未加入ファミリーへの説明や相談、新しく立ち上げる地区や親の会、学校等の関連団体へのSOの広報活動などです。

SON・山口では、ファミリーメッセンジャーとして、4名のファミリーが登録されています。4月には、東京で勉強会がありメッセンジャーの活動・メッセージの効果的な伝え方について研修しました。

最初の仕事は、岡山準備委員会でファミリーの立場からSOの魅力・主としてアスリートの山口地区における活動の様子を話させてもらいました。また、山口県人権・同和教育研究集会では、教育関係者・一般企業の方を対象にアスリートの成長を通してのSO活動について話す機会をもらいました。

ファミリーメッセンジャーの活動は、会員拡大委員との関係も深いと思います。山口では、神田さん、山縣さんは、会員拡大副委員長として、委員長の粟井さんと共に活動しています。

任期は1年です。ファミリーメッセンジャーの活動をご理解いただき、多くの方に経験していただきたいと思っています。

山口の登録ファミリーメッセンジャーの方々

山縣澄子 西川浩子 神田芳子 小方和子

(注) SONは「スペシャルオリンピックス日本」=Special Olympics Nipponの略です。

福岡合同ボウリング競技会

アスリート 山根 昇 悟

7月11日(日) 高速バスに乗り博多に行きました。バッグをかかえ会場の博多スターレーンに着いた時、以前見かけた人が2、3人いました。最初は少しくん張っていたけど2ゲームとも160点以上で金メダルをもらうことができました。

交流会の自己紹介は苦手だったけどとても楽しい時間でした。

これからもいろんな大会に出て、200点UPを目指して行きたいと思っています。

ファミリー 山根 登志子

スペシャルに入会して子供の心がかわってきました。ボウリングを通じて、いろんな人達の出逢いがとてもステキです。

<SON山口総会・5周年記念式典を開催>

2月20日(日)山口県セミナーパークにおいて、2005年度SON山口総会が開催された。山代幸男氏を議長に選出し、2004年決算、2005年事業計画及び予算が承認される。また、水津礼二郎氏(スリーエスグループ小郡スイミングスクール代表取締役会長)を新たに顧問に委嘱。

総会終了後、引き続き同所において、SON山口5周年記念式典た。会長あいさつの後、来賓の山崎英一山口県障害福祉課長よりの挨拶。

そしてその後、これまで会の発展に尽力をいただいた次の企業各位に感謝状を贈呈。

- ・小郡スイミングスクール様
- ・㈱ファーストリテイリング様
- ・小郡スーパーポウル様
- ・イエローハット㈱様
- ・山口ゼロックス㈱様

アトラクションとして、500万人トーチランin山口のビデオ上映、そして、アスリートによる「世界に一つだけの花」「手のひらを太陽に」の合唱で和やかに終了。

また、会場に掲示された「SON山口の5年間の足跡」は改めて会の活動を振り返ることができた。

2006夏季ナショナルゲーム開催地は熊本

2006年第4回夏季ナショナルゲームの開催地が熊本県に決定。期間は2006年11月3日(金)～5日(日)の3日間。実施競技はこれまでの水泳、陸上、バスケットボール、ボウリング、サッカー、体操、テニス、バレーボール、バドミントン、卓球、フライングディスクに加え、新しくゴルフが加わる。

主な宿泊地は熊本県阿蘇ファームランドを予定。また、参加するアスリートは約1100名、コーチは約400名になる見込み。

新しいISO日本の理事に3氏

3月20日、東京・富士ゼロックス本社会議室において、2005年度特定非営利活動法人スペシャルオリンピックス日本総会が開催され、理事として新たに3名の方が選出される。

(敬称略)

- ・松友 了(社会福祉法人手をつなぐ育成会常務理事)
- ・山下 泰裕(東海大学体育学部教授)
- ・小林 明彦(元東京YMCAインターナショナルスクール校長)

岩国でコーチクリニック

3月13日(日)岩国市岩国西中学校において、岩国で初めてのサッカーコーチクリニックが開かれた。

岩国在住の村上さんの呼びかけで約20名が参加。今後、岩国市でのプログラム開始に向け準備がすすめられている。SON山口にとっては嬉しい限り。



トーチラン写真展：3/22～3/27の間

トーチラン宇部大会実行委員会の尽力により、3月22日より27日まで宇部市のフジグラン宇部1階において、500万人トーチランin山口の写真展が催された。宇部と小郡で行われたトーチランの様相約100点を展示。

スペシャルエッグ基金より寄付

3月13日、しんあい農園足立進様より「スペシャルエッグ基金」として183000円もの多額の寄付。しんあい農園様には設立当初より、卵の売上の一部をご寄付を仰いでいる。

㈱パン・コミュニケーションズ SON山口にハンズフリー装置の 売上を寄付

この度㈱パン・コミュニケーションズ様が、SOの趣旨に賛同して、同社商品「携帯電話用車載用ハンズフリー装置」の収益の一部を、スペシャルオリンピックスの地区組織に寄付されることに決定。

その仕組みは、同社webサイトより、「携帯電話用車載用ハンズフリー装置」の購入を申込む際、販売申込フォームにて、希望する寄付先の地区組織を「山口」と選択することにより、SON山口に商品1点につき2500円が寄付されることになる。

URLは以下の通り

<http://4147.info/pc/>

前回緊急第16号の4面で、寄付金をいただいた団体名及び個人名と、賛助金をいただいた団体名及び個人名とを、混同いたしておりました、関係各位にはまことにご迷惑をおかけ致しました。ここに改めてお詫びを申し上げますと共に、訂正した一覧表を掲載させていただきます。

寄付金者名簿

大畠 修治(めだかの学校講師)	たけの会	しんあい農園
山口トヨタ自動車(株)下関支店	萬代 聡子	倉田歌謡学院
熊野神社(宮司 松田千代子/事務長 松田鶴明)	三隅 隆弘	

企業・団体賛助会員

あそかの園	(株)岩城酒舗	荒川健一(有)浪花寿司	小郡更生保護女性会
太陽石油(株)	西川医院	小郡スイミングスクール	(有)ホーム不動産
中国電力(株)	(株)山口銀行		

個人賛助会員

青木 晴子	青柳 祀子	足立 進	足立 静代	安達 恭祐	阿部寿美子	粟井 郁雄	粟井 洋子
栗井 玲子	栗井 理子	池本 昌幸	池本 昌太	石川 悦子	石田 安子	石村 和也	石村 真奈美
石村 貴徳	坂本 淑子	伊東 幸子	伊藤 和子	糸藤伊津子	井上 博夫	今田千恵美	岩城 精二
岩城三恵子	岩城 美鈴	上田真須美	上野 清子	宇佐川栄志	宇佐川栄子	歌田 邦久	歌田須美子
歌田 浩久	内田 和芳	内田 芳子	榎谷 隆夫	大崎 貴臣	大崎智嘉子	大崎 伸也	大畑 昌子
大畑 猛	大浜 進	大浜 孝介	大浜 洋子	岡村 和典	岡村 秀三	岡村 敦子	岡村日香里
岡本 景子	岡本日出雄	岡本利枝子	岡本 摩綾子	小方 英生	小方 和子	小方 基宏	緒方 敬三
緒方 満恵	緒方 健一	小川 明美	沖田美枝子	小山田京子	開地 健夫	開地 節子	春日 洋子
金井 健一	金井 幸子	金沢 祐作	金沢 久恵	金子 麻美	金子 明子	金子 仁巳	川尻 信行
川浪 利子	河野 隆文	河村真理子	木下 京子	木下 功	木下 智代	楠本 健太	楠本 和浩
楠本 由美	国本 敏信	国本 敏江	国本 拓也	神田 昌昭	神田 芳子	神田 勝敏	小林 敬子
小林 節子	小林勢津子	合志 愛子	斉藤 健一	斉藤 昌彦	佐伯 陽哉	佐伯 紘子	佐々木義則
志賀 光法	重本美智代	清水 梢	下川精三郎	新 泰典	新 関範	末兼 浩史	末兼 英幸
末永 弘子	石城 映子	副島 悠旨	副島 由行	副島 京子	副島 崇旨	高橋 悠利	高橋 幸子
武重 章文	武重 和美	武重 一夫	竹永 吉伸	竹山 知幸	竹山 由江	竹山 一吉	多田桂次郎
田中 英子	田中 一弥	田中 和美	田中 邦広	田中 文代	田中 耕二	田中 紀行	田中 章太
田中 直子	田中 洋子	田中 陽子	田中 淳也	為国謙一郎	近本 節子	津島 寛一	津島 恵子
津島 誠治	辻村賢之助	辻村 繁幸	鶴 嘉世子	寺田 幸生	徳重 桂子	富田 裕一	富田 陽子
豊田 真稀	豊田 元子	ナトラウジハナリ	中島真理子	中司 和毅	中司 祐典	中村 節子	中村 薫
中村 陽子	中村 憲司	中村 和子	長戸 一明	長戸 京子	成重 翔平	成重加代子	成重 芹菜
南波 敏子	難波 理歌	西村 幸子	西村みつ枝	西村 友秀	西村 博安	新田 幸江	新田 直美
花田 智也	花田 敬子	林 泰子	日高 真理	廣海 勝	藤本 敬子	藤本 悠太	藤本 允子
藤村 昌弘	藤村美佐子	藤本 肇	藤本紀代子	藤本 敬子	藤本美枝子	藤本 泰裕	古谷 福正
古谷 良枝	古屋嘉代子	北條マズ子	堀永 貴仁	堀永 恵子	前田 浩平	前田 珠樹	正木 邦子
松井 栄子	松井美紗子	松富 信子	松浦智嘉子	松浦 元気	松浦 勇気	松村 久	三隅 泰子
三隅 弘三	三隅 隆弘	森 龍生	安田三和子	柳井 俊学	柳井 英子	山縣 正明	山縣 澄子
山口 雅浩	山口 一浩	山口 政子	山崎 慎也	山崎 愛子	山下 憲太郎	山下 陽広	山下三枝子
山下三恵子	山代 幸男	山代 真司	山田 正昭	山田 房子	山根 照子	山根佳志子	山野 夕工
山村 幸治	山村 富子	山村 涉	山本 政子	山本 充	横沼 知美	横沼 邦明	横沼 満恵
横山 健治	横山るり子	横山 えみ	吉田 幸子	吉田 紀子	頼田 有梨	萬谷 敦敏	萬谷 尚史
李家 まりあ	李家 正信	李家 順子	綿田 道宣	渡辺 康太	渡辺 英光		

・ありがたく有効に使わせていただきます

編集長後記

SO山口新聞「げんき」の編集を副会長兼任でこの1年間努めてきた。がこの度私の健康上の理由で、どちらも役を降りざるを得なくなった。SO山口に関わり始めて3年。その1年が新聞編集である。アスリートの目線に立つならば世に訴えたいことが多々ある。腹案としては持っているけれど「げんき」に執筆することはもうない。最後にSO山口がすばらしいボランティ

ア組織に発展するよう願う。あくまでも主人公はアスリートである考えに徹して邁進あらんことを。

役は降りるけれどテニスは続け、アスリートと汗を流す所存。

ともあれ、この1年間大浜洋子、西川浩子共々、いろいろありがとうございました。

(清木和義)